

平成23年度（2011年度）日本留学試験

# 日本語

## （125分）

### I 試験全体に関する注意

1. 係員の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
2. この問題冊子を持ち帰ることはできません。

### II 問題冊子に関する注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
2. 試験開始の合図があったら、下の欄に、受験番号と名前を、受験票と同じように記入してください。
3. 問題は、記述・読解・聴読解・聴解の四つの部分に分かれています。  
それぞれの問題は、以下のページにあります。

	ページ
記述	1～3
読解	5～29
聴読解	31～45
聴解	47～50

4. 各部分の解答は、指示にしたがって始めてください。指示されていない部分を開いてはいけません。
5. 足りないページがあったら手をあげて知らせてください。
6. 問題冊子には、メモなどを書いてもいいです。

### III 解答用紙に関する注意

1. 解答は、解答用紙に鉛筆（HB）で記入してください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語で書いてください。  
読解・聴読解・聴解の問題には、その解答を記入する行の番号 **1**、**2**、**3**、…がついています。解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

※ 試験開始の合図があったら、必ず受験番号と名前を記入してください。

受験番号			*				*						
名前													

# 記述問題

## 説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。

解答用紙の裏（何も印刷されていない面）には、何も書かないでください。

## 記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで 400字から500字で書いてください  
(句読点を含む)。

- ① 現在、さまざまな国や地域で、自然環境の破壊が問題になっています。  
あなたの知っている国や地域の環境問題について、現在の状況を説明しなさい。  
そして、その問題にどのように対応すればいいと思うか、あなたの考えを具体的に述べなさい。
- ② 最近、国際結婚が増えています。国際結婚には良い面もありますが、問題が生じることもあるようです。  
国際結婚によって生じる問題について、説明しなさい。  
そして、その問題にどのように対応すればいいと思うか、あなたの考えを具体的に述べなさい。

——— このページには問題はありません。 ———

# 読解問題

## 説明

読解問題は、問題冊子に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢1, 2, 3, 4の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

I 次の文章の下線部「だれも自分ではつukらない」の理由として、最も適当なものはどれですか。

1

私たちの村にイノシシがたくさん出てきて、畑を荒らし始めたころの話にもどします。当時は、何をつくっても結局は動物の餌<sup>えさ</sup>になってしまうという感じでした。僕の畑は「荒らされちゃった」と笑っていてもいいが、笑いごとではすまない人がたくさんいる。みんな「落とし穴をつくれ」と言う。イノシシは決まった場所を歩くから、そこに三角形の穴を掘れば簡単に落ちる、というのです。しかし人にはすすめるのに、だれも自分ではつukらない。「イノシシもかわいそうだ」という意識が働いてしまうのです。村の人たちにとっての動物は、村でともに暮らしてきた仲間という存在なのです。

「村」という言葉は、人間社会だけをさしているのではなく、「自然と人間の社会」が「村」なのです。

(滝川徹「内山節」日本環境ジャーナリストの会『つながるいのち』山と溪谷社)

1. 大きな穴を掘るのが大変だから
2. イノシシを村の仲間だと感じているから
3. 自分の畑を荒らされたわけではないから
4. 落とし穴の効果に疑問があるから

Ⅱ 次の文章は、動物の睡眠について述べています。内容と合っているものはどれですか。

2

動物界を見渡すと、見かけはまったく休息しない生き物がいます。海洋を泳ぎつづけるマグロのような遊泳魚やイルカとかオットセイのような海生の哺乳動物、海洋を飛びつづけるアホウドリやカモメのような滞空性の鳥などです。

では、少なくともこれらの動物は、睡眠が不必要であることを実証しているのではないのでしょうか。生物には例外が必ず存在するという原則がある以上、例外的な無眠動物は実在してもよいのではないのでしょうか。

しかし、こうした生き物のうち、脳波の観測ができる哺乳類や鳥類では、意外な事実が判明しました。すなわち、これらの動物は、左右の脳半球を交互に眠らせているのです。

したがって、見かけはまったく休息しないかのような行動状態が保たれていながら、実は睡眠が実行されているわけです。

(井上昌次郎『ヒトはなぜ眠るのか』筑摩書房)

1. 見かけ上休息しない動物は、実際に睡眠を必要としていない。
2. 長時間続けて活動する動物は、十分な睡眠をまとめてとる。
3. 見かけ上は眠っていないなくても、実際には眠っている動物がいる。
4. 睡眠が必要かどうかは、動物の脳の大きさと関係がある。

Ⅲ 下線部のような要求に対して、新聞や技術雑誌が有用でないのはどうしてですか。

3

他社・他産業でおきた製品事故から再発防止の知識を学びとりたいと考えるモノづくり技術者は多い。そうした人々が切実に求めているのは、事故の被害状況や社会的影響の大きさなどではない。類似事故を自社製品で繰り返さないために業種の枠を越えて有効な失敗情報、すなわち、製品の使用中にどんなメカニズムで不具合が顕在化して事故につながったのか、さらに設計や製造段階において、どんな脈絡でその不具合は作りこまれたのか、の情報を欲している。

一方、製品事故をめぐる新聞記事や技術雑誌の情報は速報性を重視するので、記述がとかく当該事故に限定され、他の事故との関連性まではカバーされていない。これらの速報情報は入手容易だが、他産業の技術者にとっては再発防止に有用な情報をえるのは難しいのが実情である。

(内崎巖『モノづくりの落とし穴』日刊工業新聞社)

1. 内容が専門的で、他産業の人にはわかりにくいから
2. 製品についての説明が、正確ではないから
3. その事故の説明だけで、他の事故との関連性を述べないから
4. 事故をおこした会社が、事故の情報を公表したから



IV 次のお知らせの内容と合わないものはどれですか。

4

### 工学部講演会のお知らせ

日 時：11月10日 午前10時～11時半

場 所：西東京大学 小ホール

内 容：「日本の建築・その素材の多様性」

講演者：山田一郎氏 西東京大学工学部建築学科教授

受講の条件：特になし（他学部の学生の参加も歓迎します。）

参加費：無料

参加可能人数：会場のスペースの都合上、先着100人まで。

\*入場の際、整理券が必要です。整理券は当日午前9時からホール前で配布します。

☆皆様のご参加をお待ちしております。お気軽にご参加ください。

1. 会場には100人まで入れる。
2. 参加希望者は当日、整理券を入手しなければならない。
3. 講座に興味がある人はどの学部の学生でも参加可能である。
4. 講演の内容は日本の建築の歴史についての解説である。

V 次の文章の下線部「<sup>ゆうすい</sup>湧水は、健全な水循環のパロメータなのである」とはどのような意味ですか。

5

空から降った雨は地中にしみこみ、<sup>ゆうすい</sup>湧水として再び地表に現れたり川に流れ込んだりして、最終的に海に行く。途中で蒸発して空に戻る水もある。

このように水は循環しているが、都市化が進むにつれて地面のほとんどは舗装され、雨は地中にしみこむことなく、人工的な水路で別の場所に運ばれるようになってしまった。そのため、昔に比べると湧水が減ってきている。湧水がなくなると、湧水によって維持されていた豊かな自然が失われ、湧水を水源としていた川の水量も減ってしまう。湧水は、健全な水循環のパロメータなのである。

(梶井公美子「湧水を調べる」小倉紀雄他『調べる・身近な環境』講談社)

1. <sup>ゆうすい</sup>湧水の量から、自然環境の状態がわかる。
2. <sup>ゆうすい</sup>湧水の量から、降った雨の量がわかる。
3. <sup>ゆうすい</sup>湧水の水質から、環境汚染の状況がわかる。
4. <sup>ゆうすい</sup>湧水の水質から、水がどこを通ったかがわかる。

VI 次の文章の内容と合っているものはどれですか。

6

食事というものは、いろいろな条件に制約された、文化という構造体の重要な部分である。何をいつ食べるか、それをどう食べるか、食べていけないものは何かといったことに関して、どの国の食事にも、さまざまな制限や規則が習慣として存在する。

… (略) …

白い米の飯は、日本食の場合には、食事の始めから終わりまで食べられる。というよりは、米飯だけを集中的に食べることは、むしろいけないこととされている。おかずから御飯、御飯からお汁と、あちこち飛び廻らなければ、行儀が良いとは言えないのである。

そこで米の飯と他の食物との、日本食における関係は、並列的・同時的であると言えよう。お汁に始まり、香の物に至るまで、米を食べてよいのである。

ところが、食事の一段階ごとに、一品ずつの食物を片付けていく、通時的展開方式の性格の強い食事文化もある。西洋諸国ではこの傾向が強く、イタリアの食事も例外ではない。

(鈴木孝夫『ことばと文化』岩波書店)

1. 日本の食文化では、一品ずつ順に食べる方式を習慣としている。
2. 日本ではおかず、御飯、汁と並列的に食べるのは行儀の悪いことである。
3. その国の食文化によって、独自の食事の制限や規則が存在する。
4. 何を食べるか食べないかは、文化にかかわらず個人の好みである。

Ⅶ 次の文章で筆者は、異文化理解のために必要なことは何だと述べていますか。 7

異文化は、「異なる」という認識の中にある。「異文化に出会う」のは、自文化を基準にして「異なる」と認識しているからだ。異文化誤解の大きな原因は自文化「無」理解にありそうだ。だからこそ、異文化誤解をできるだけ少なくするためには、異文化についての見聞を深めることと並行して、自文化理解も意識することが大事なのだ。そして豊かなコミュニケーションのために、自文化を的確に表現する知恵を学ばなければならない。人類学がめざす異文化理解のあるべき姿はそこにある。

(高谷紀夫「まえがき」高谷紀夫編『ライヴ 人類学講義 文化の「見方」と「見せ方」』丸善)

1. 自文化を意識的に理解し、それを正しく伝えること
2. 文化が異なる人々も、同じ人類だと認識すること
3. 異文化の人間は、自分とは異なる存在であると意識すること
4. 誤解を恐れず、積極的にコミュニケーションをとろうとすること

Ⅷ 次の文章の下線部「落ちつかない気分<sup>なれ</sup>に陥る」理由として、最も適当なものはどれですか。

8

いったん\*ケータイを使い出すと、日本人は誰<sup>だれ</sup>しもたいへん奇妙な感覚におそわれるようだ。常に自分のそばに置いておかないと、落ちつかない気分<sup>なれ</sup>に陥る。

… (略) …

大事なのはメッセージではない。それどころかメッセージが来るかどうかということですらない。メッセージがもたらされるチャンネルが確保されているかどうか、という点に関心の主眼が置かれるようになってしまっているのだ。

チャンネルがないという事実そのものが、人を不安にする。本来の意味での文化的な社会における生活でなら、人々は互いに自分たちの考えを交換し、主張の中に共通点を見出しては共感したり、連帯感を抱いたりしていた。反対に、考えが異なると敵意をむき出しにすることもあった。だが、今は違う。

メッセージなど、大して意味を持たない。互いに同じ回路を共有していることそのもので連帯感が形成される。

(正高信男『考えないヒト』中央公論新社)

\*ケータイ：携帯電話

1. どんなメッセージが来るか、いつも気になっているから
2. メッセージが来ても、すぐに返事ができないと困るから
3. 敵意を持たれていないか、常に不安を抱いているから
4. 人とつながっていることを、いつも感じていたいから

IX 次の文章の「一次情報」の例として、最も適当なものはどれですか。

9

人に直接会って話を聞く、「聞き取り調査」をする場合、その話の信頼度がどの程度あるかということは、常に注意しておかなければなりません。これは、話をする人がうそを言ったり、本当のことをわざと言わないということではありません。人の話の中には、他の人から聞いた話など、信頼度の低いものが含まれていることがあるのです。情報源そのものや情報源に近いところから出た情報は「一次情報」と呼ばれ、これは信頼性が高いと考えられますが、聞き取り調査の中ではすべてが「一次情報」とは限りません。情報源から距離があり情報が加工されていたりする可能性のある「二次情報」である場合も考えられます。「一次情報」により近い情報を得るように心がけるべきです。そして調査結果としてまとめるときには、不確実なものは別の方法で確認することが大切です。

(宮内泰介【自分で調べる技術】岩波書店 を参考に作成)

1. 店の経営者が話した、その店の経営状況
2. 友人が話した、近所のレストランの評判
3. ある国の外交官が話した、世界の食糧事情
4. 同級生が話した、今朝のニュースの内容

X 次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

10

数年前、子ども部屋が必要かどうかという議論が交わされた。子ども部屋はいらないのではないか、子ども部屋があることによって、子どもたちは自分の世界に閉じこもりがちになって、家族とのコミュニケーションから疎外されるのではないかということであった。  
… (略) …

私は建築家としてでなく、父親としての経験からいって、子ども部屋は寝る、勉強する、あそぶ、着替えるなどのすべての機能を一室に備えない方がよいと考えている。例えば、寝るところと勉強するところは別だという具合である。どちらが個室になるかは別にしても、とにかく、子どもたちが閉じこもりがちにならないために、すべての生活を子ども部屋一室で済ませるというようにしないほうがいい。

(仙田満『子どもとあそび』岩波書店)

1. 子どもには子ども部屋という自分だけの場が必要である。
2. 子ども部屋は使い道が限られているほうがいい。
3. 子どもの寝室と勉強部屋は分けないほうがいい。
4. 子ども部屋は作らないほうがいい。

X I 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

会話のもう一つの有用性は論理の進展が加速されることである。自分一人で考えていると、思考がなかなか前に進まず、堂々巡りしていることも多い。しかし、他人と議論すると自分の中にある潜在的な思考が目覚めたり、あるいは新しいひらめきが生じたりする。議論の相手が言ったことに関係なく、相手がいるということだけで生じるアイデアも多い。

なぜ会話や議論にそんな不思議な力があるのだろうか。それはおそらく、人には「他人の前で何か良いことが言いたい」という欲求があり、その欲求が脳をフル回転させるエネルギーとなっているからだと思われる。会話は言葉のキャッチボールであり、ボールを受けたらすぐに投げ返さなければならない。そのとき、同じ内容のことを返しても意味がない。少し視点を変えて言おうなどと考えているうちに新しい考えが見つかるのだろう。ただし、会話や議論がこのように大きな力をもつためには、「他人の前で何か良いことが言いたい」という欲求があり、そのためには相手に一目置かれたいという気持ちがなければならない。そう思わない会話や議論を続けても、新しい視点は生まれない。

(三木光範『理系発想の文章術』講談社)

問1 下線部「そんな不思議な力」とは、どのような力のことですか。

11

1. 自分一人で考える力
2. 思考を進める力
3. 相手を説得する力
4. 他人の主張を理解する力

問2 この文章で筆者は、会話や議論を有益なものにするために最も必要なのはどんなことだと言っていますか。

12

1. 相手の言葉をじっくりと受け止めること
2. 相手と同じ視点を持つようにすること
3. 相手に認められたいという気持ちがあること
4. 相手の意見を尊重しようとする姿勢があること



X II 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

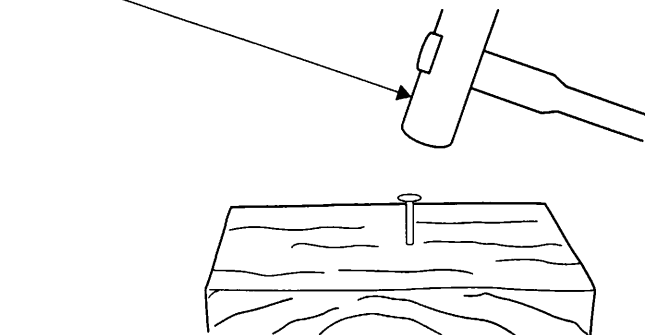
\*金槌は釘も打てるが、人の頭も叩ける。金槌で叩いたら怪我をさせるからといって、金槌自体が悪いわけではないし、それを理由に金槌をなくそうというのはナンセンスだろう。山を切り崩して道路を造るときに必要なダイナマイトも、使い方を間違えれば人の命を奪う。だが、科学技術そのものが悪いのではなく、それをどのように使うか、使う人間の側に問題があるのだ。科学の進歩によるマイナス面が強調されがちだが、そのほとんどは科学技術と人との相互作用によって起きてくることからはないだろうか。道具は使い方次第なのである。

ただ、金槌であれば、それをどう使うか、あるいは使うのをやめるかどうかを個人が決めればそれですんでいた。しかし、科学技術は産業革命以降、否応なく私たちの生活に深く入り込んできて、社会全体と密接に結びついている。つまり、私たち一人一人がその科学技術を使うかどうかを選べないような状況になっている。

たとえば、健康に害を及ぼすから農作物に農薬を使わないと決心したとしよう。しかし、周りの農家が農薬を使っていれば、土壌も空気もつながっているので、完全には農薬を除外できないし、害虫が農薬を使っていない自分の畑に集中するかもしれない。抗生物質をやたらに用いると耐性菌ができるので使わないように良心的に行動していても、他の人が大量に使った結果、耐性菌ができてきて、結局は望まないのに薬の量を多くしたり、新たに開発された抗生物質に頼ったりせざるを得なくなっている。そして、畜産農家が家畜が病気にかからないためにと飼料に混ぜた抗生物質を、知らないうちに食肉を通して摂取しているかもしれない。

(黒田玲子『科学を育む』中央公論新社)

\* 金槌



問1 下線部「金槌<sup>かなづち</sup>は釘<sup>くぎ</sup>も打てるが、人の頭<sup>たま</sup>も叩ける」が意味することとして、最も適当なものはどれですか。

13

1. 金槌はいろいろな用途に使える便利なものだ。
2. 金槌は人の命を奪う恐ろしいものだ。
3. 金槌は用途に応じて様々な機能を開発するべきである。
4. 金槌は使い方によって役にも立つし危険なものにもなる。

問2 筆者は、現代社会における科学技術に関して、何と述べていますか。

14

1. 科学技術を使うかどうかを、個人が決められなくなっている。
2. 知らず知らずのうちに、人々は科学技術の恩恵を受けている。
3. 科学技術を使わないで生活してみると、その恩恵が実感できる。
4. 今の時代に、科学技術を使わないで生活するのは不自由である。

X III 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

都市化の進んだ地域において自然や生態系を守っていくには、数多くの生物が生息できる緑地を確保することが重要になる。それでは、都市のなかに実際に緑地を整備しようとするとき、どのくらいの広さの緑地をどのように配置すれば、生態系をより効果的に守れるのだろうか。

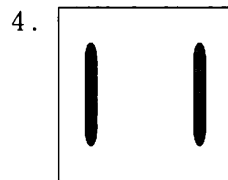
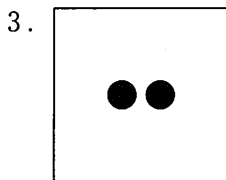
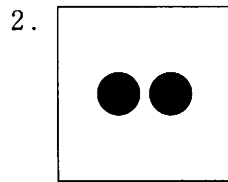
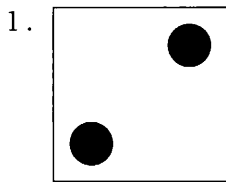
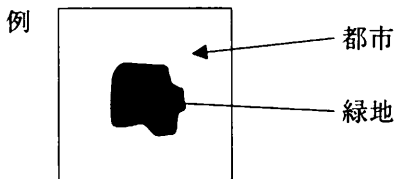
このことを考えるにあたっては、島の生物地理学の理論を応用することが可能である。というのも、都市のなかで離れ離れに存在している緑地と、海によって他の陸地から引き離されている島とは、置かれている状況が類似しているためである。この理論によると、島は面積が大きいほど、周囲の環境から影響を受けにくく、生物の多様性を保つことができる。もし面積が同じであれば、細長い形であるより円に近い形であるほうがよい。また、島同士の距離が近いほど、生物の往来が活発になり、多様な種が保たれやすくなる。

(亀山章「二、都市の景観生態学」土木学会誌編集委員会編『生活環境を守る 緑』土木学会を参考に作成)

問1 下線部「島の生物地理学の理論を応用することが可能である」とありますが、それはなぜですか。 15

1. 島と都市とは似たような自然環境にあると考えられるから
2. 島の生物種は都市のなかの緑地に生息する生物種と同じであるから
3. 海に浮かぶ島は、都市にある緑地と同じような状況にあると考えられるから
4. 島と都市のなかの緑地における生物種のあり方は、面積や形とは関係ないから

問2 次の図は都市のなかの緑地を表しています。生物の多様性が最も保たれやすい場合はどれだと考えられますか。 16



XIV 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

いつの頃からでしょう、絵画の正しい鑑賞法は、いっさい予備知識なしの白紙状態で作品と向き合い、自分の感性のみを頼りに、色彩、タッチ、雰囲気などを心で味わうこと、と言われるようになりました。知識は、先入観を植えつける余計なものとされたのです。

結果、多くの人にとって、<sup>(1)</sup>美術館めぐりは退屈なものになってしまいました。絵を描くのが趣味なら、色や構図や絵筆の使い方に関心も寄せられますが、そうでない人にとっては、感性と好き嫌いのどこが違うのか判然としませんし、そもそも判断基準がそこにしかなければ、第一印象で気に入った作風の絵ばかり見て\*飽きるのが関の山です。

<sup>(2)</sup>絵画、とりわけ十九世紀以前の絵は、「見て感じる」より「読む」のが先だと思われる。一枚の絵には、その時代特有の常識や文化、長い歴史が絡み、注文主の思惑や画家の計算、さらには意図的に隠されたシンボルに満ち満ちています。現代の眼や感性だけではどうにもならない部分が多すぎるのです。

(中野京子「はじめに」『NHK知る楽 探究 この世界』第5巻第21号 日本放送出版協会)

\*飽きるのが関の山：せいぜい飽きるだけ

問1 下線部(1)「美術館めぐりは退屈なものになってしまいました」の理由として、最も  
適当なものはどれですか。 17

1. 知識がありすぎて、絵の本当の良さがわからないから
2. 予備知識が不要とされ、見た感じだけで絵を判断するから
3. 感性と好き嫌いの違いを判別しながら絵を見るから
4. 絵に隠されている文化的・歴史的背景を読み取らなくてはいけないから

問2 下線部(2)「絵画、とりわけ十九世紀以前の絵は、『見て感じる』より『読む』のが  
先だ」の「読む」とは、どのような意味ですか。 18

1. 絵の描かれた時代背景や込められた意図を理解すること
2. 自分の感性を基準に、絵の色彩や雰囲気把握すること
3. 現代の視点や感性から、絵の良さを理解すること
4. 描かれたものを先入観なしに見て感じることに

XV 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

一般に仮想世界とは、現実でない世界を指す広い範囲の言葉である。\*ブルーレイディスクから目の前に展開される世界も、アニメや小説を読んで想像する世界も仮想世界だといえる。これからの人間社会が感情の薄い乾いた世界になっていくとき、人々が情動を補い、さまざまな感情を経験して理解力を養うために、仮想世界の役割が大きい。

仮想世界が提供されても、演劇のようにそれを眺めるだけなのか、あるいは本当にそのなかに立つ気になるかによって、心理的影響が大きく違う。それはウィンドウ・ショッピングをするか、あるいは本当に買うつもりで売場の前に立つかの違いと同じだ。後者の場合には、本人が仮想世界に移住（ワープ）したと言う。昔から男の子は棒切れ1本で武士になって斬り合い、女の子は<sup>ほうき</sup>箒1本で魔女になって空を飛んだ。人は大げさな舞台装置などなくても、「そうしよう」と思うだけで仮想世界にワープできる。ワープの原動力は本人の意志だ。

(斎藤正男『ケータイで人はどうなる』東京電機大学出版局)

\*ブルーレイディスク：映画などを記録した大容量のディスク

問1 下線部「仮想世界に移住（ワープ）した」とありますが、仮想世界に移住するとはどのようなことを指しますか。具体例として適当なものを選びなさい。

19

1. テレビで海外の映像を見て、その国の文化や社会の様子を知る。
2. テレビドラマを見て、登場人物の言動をまねる。
3. 実際にサッカーチームに入って、サッカーの試合に出る。
4. インターネットを使って、世界の情報を集める。

問2 この文章で筆者が述べている仮想世界の役割として、最も適当なものはどれですか。

20

1. 現実では味わえない感情を経験させ、理解させる。
2. 現実世界からの逃げ場所として機能する。
3. 現実を理想の世界に近づける。
4. 現実から目をそらそうとする心の弱さに気づかせる。



XVI 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

抗酸化物質とは、酸化を抑制しようとする物質である。この物質の量が増えていけば、体の酸化はある程度防ぐことができ、ひいてはストレス症状を解消できる。

… (略) …

普通、いい香りを嗅ぐとリラックスし、ストレスは解消される。また、いやなにおいを嗅ぐと不快になり、ストレスは増幅すると信じられている。しかし、一概にそうともいえないのである。

一般にアロマセラピーなどで使用される芳香を人に嗅がせていると、確かに抗酸化物質は徐々に増えていく。しかし、においを嗅ぐのをやめると、以前の数値にすぐに戻ってしまうのである。一方、むれた靴下のおいである酪酸を嗅がせた場合はどうであろうか。想像していたものとは違い、抗酸化物質の量はそれほど減らないのである。そしてにおいを嗅ぐのをやめると、何と抗酸化物質の量は一気に増加したのである。

この現象にはさまざまな理由が考えられるが、いやなにおいを嗅いでいる“悪い環境下”にあった人が、それから解放されることでほっとして、急に抗酸化物質が増加するのではないだろうか。

よいことばかりしていても、馴れてしまえばストレスの解消度は低い。人間にとって、ストレス解消の一番いい方法は、「変化」なのかも知れない。

(外崎肇一『「におい」と「香り」の正体』青春出版社)

問1 いい香りについて、本文の内容と合っているものはどれですか。

21

1. いい香りを嗅いでも抗酸化物質は増えない。
2. いい香りでも長時間嗅ぐと不快に感じる。
3. いい香りを嗅ぐのをやめると抗酸化物質が増える。
4. いい香りの効果は、においを嗅いでいるときだけである。

問2 ストレスが減るのは、どの場合ですか。

22

- A) いい香りを嗅いでいるとき
- B) いやなにおいを嗅いでいるとき
- C) いい香りを嗅ぐのをやめたとき
- D) いやなにおいを嗅ぐのをやめたとき

1. Aのみ
2. AとB
3. AとC
4. AとD

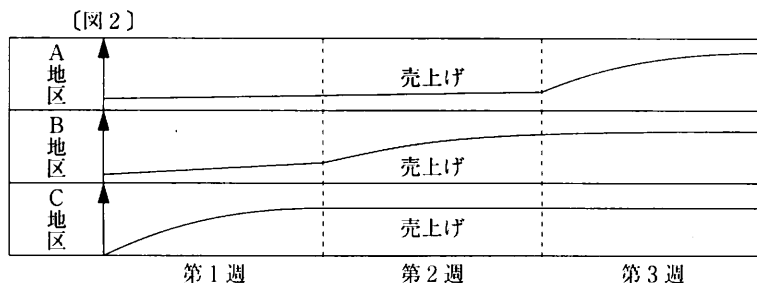
X VII 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

会社が新製品を発表するときは、テレビ・新聞・ポスターなど、様々な媒体で一斉に宣伝を開始するのが普通である。しかし、宣伝活動の効果を把握するという点から見ると、これは困ったやりかたである。なぜなら、すべての宣伝活動を同時に行った場合、どの宣伝媒体にどれくらいの効果があったのかを特定することは難しいからである。もちろん、どの宣伝媒体から情報を得たかを消費者にたずねるという方法もあるにはあるが、それには調査のための人も費用も必要になってくる。また、調査結果がどの程度信頼できるものなのか、どのように解釈したらよいかという点でも問題のある方法である。

そこで、このような場合には、実験計画法における「わりつけ」というテクニックを応用すると、宣伝活動のうちのどれが効果的かが見えてくる。まず、ある商品についての消費傾向が似ている複数の地区を選び、これらの地区を対象に、例えば図1のような計画で宣伝活動を行う。つまり、A地区では初めの週は新聞に広告を載せ、次の週はテレビ、その次の週にはポスターで宣伝を行う。これに対して、B地区では第1週にはテレビ、同じ週にC地区ではポスターで宣伝する。そして、それらの売上げの変化を比較するのである。仮に各地区の売上げが図2のようになったとしよう。これと図1を照らし合わせてみれば、( ) 効果が高かったということがわかるであろう。このように、宣伝のやり方を少し工夫すれば、実際の販売活動を通じて、宣伝活動の効果についての情報を集めることができるのである。

宣伝活動と売上げ

〔図1〕	第1週	第2週	第3週
A地区	新聞	テレビ	ポスター
B地区	テレビ	ポスター	新聞
C地区	ポスター	新聞	テレビ



(唐津一『販売の科学』PHP研究所 を参考に作成)

問1 下線部「これは困ったやりかたである」とありますが、それはどうしてですか。

23

1. どの方法で宣伝するのが効果的かわからないから
2. すべての宣伝方法の準備を同時にするのは大変だから
3. 宣伝の効果は消費者にしかわからないから
4. 宣伝のための費用がかかりすぎるから

問2 この文章で述べられている調査は、どのような方法で行いますか。

24

1. 消費者に会って、インタビューをして情報を集める。
2. 宣伝する商品を毎週変えて、宣伝の効果と比較する。
3. 商品にアンケート用紙を付けて、消費者の情報が集まるようにする。
4. 場所ごとに使用する宣伝方法の順番を変えて、売上げを確認する。

問3 ( )に入るものとして最も適当なものはどれですか。

25

1. 新聞の
2. テレビの
3. ポスターの
4. どの方法も

——— このページには問題はありません。 ———

# 聴読解問題

## 説明

聴読解問題は、問題冊子に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ポーン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、「ポーン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

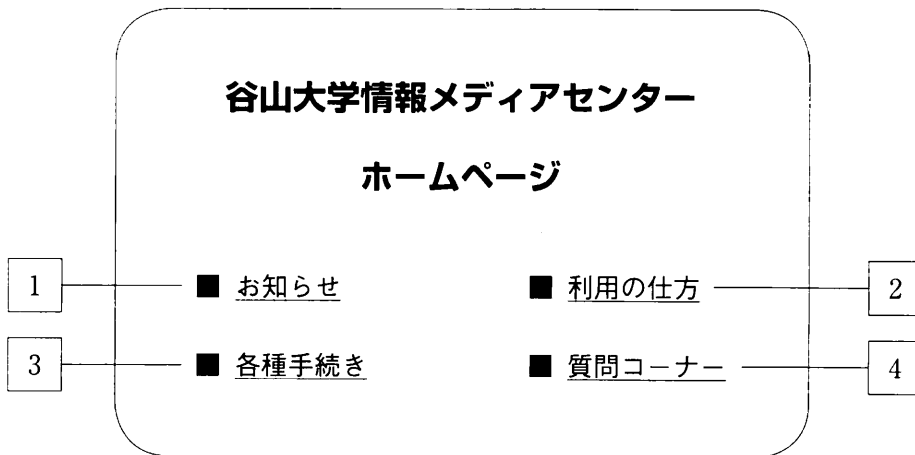
選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、聴読解の解答欄にマークしてください。

1 番の前に、一度、練習をします。

## 聴読解問題

## 練習

学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選ばばいいですか。



1 番

女子留学生と事務員が、留学生を対象にしたイベントの案内を見えています。この女子留学生は、どのイベントに申し込むと言っていますか。

1

留学生対象

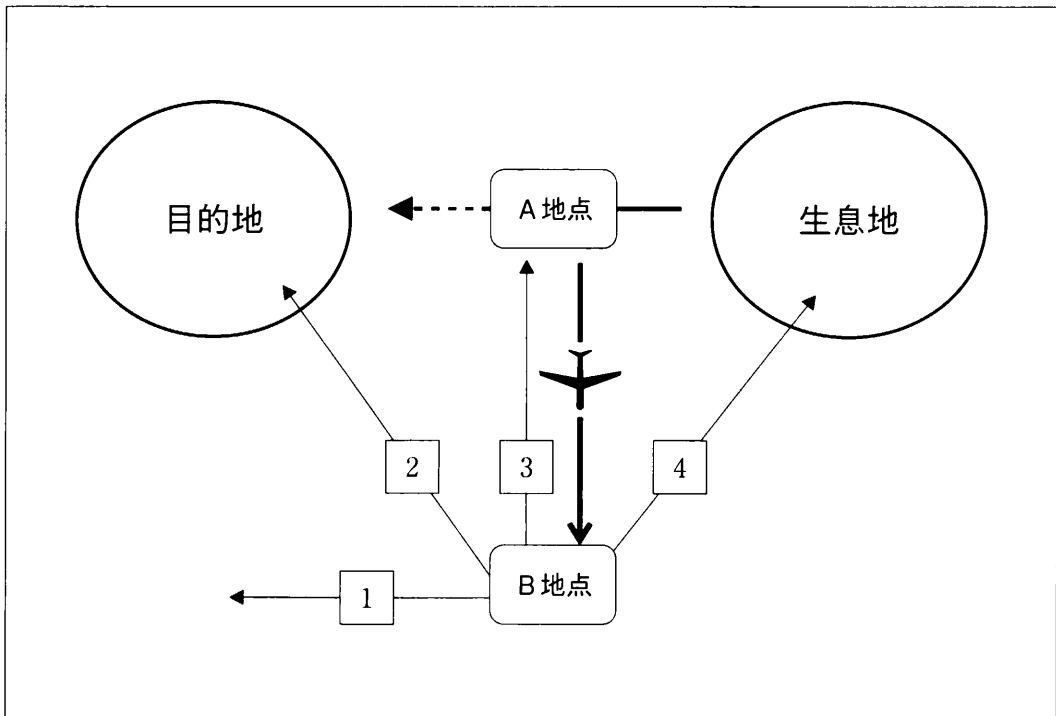
イベント参加者募集！！

	内容	日程	参加人数	費用	集合
1	農家での昼食会 (新鮮野菜の料理)	8月14日	10人	無料 (交通費は自己負担)	午前7時 大学正門前
2	華道体験	8月28日	15人	無料	午後2時 S402教室
3	<small>ゆかた</small> 浴衣を着て夏祭り	8月29日	10人	<small>ゆかた</small> 浴衣レンタル代500円	午後4時 大学正門前
4	農村ホームステイ	8月21日 ~26日	3人	無料 (交通費は自己負担)	8月21日午後1時 現地集合 (地図を渡します)



## 2番

先生が、鳥の「渡り」という行動について説明しています。この先生の話によると、「渡り」の経験のない鳥は、B地点からどちらの方向へ飛んでいきましたか。 2

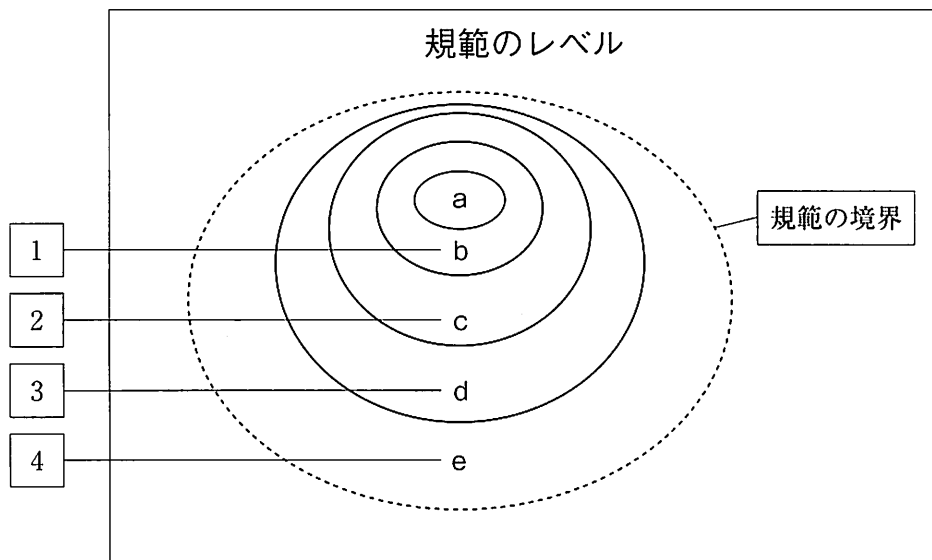


(長谷川真理子『生き物をめぐる4つの「なぜ」』集英社 を参考に作成)

3 番

先生が、法学の授業で、「規範」について説明しています。この先生が最後に挙げる例は、図のどの部分にあてはまりますか。

3

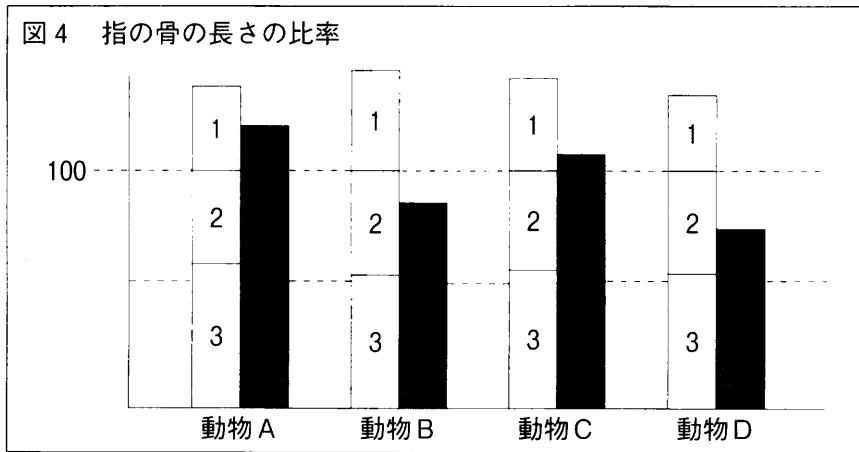
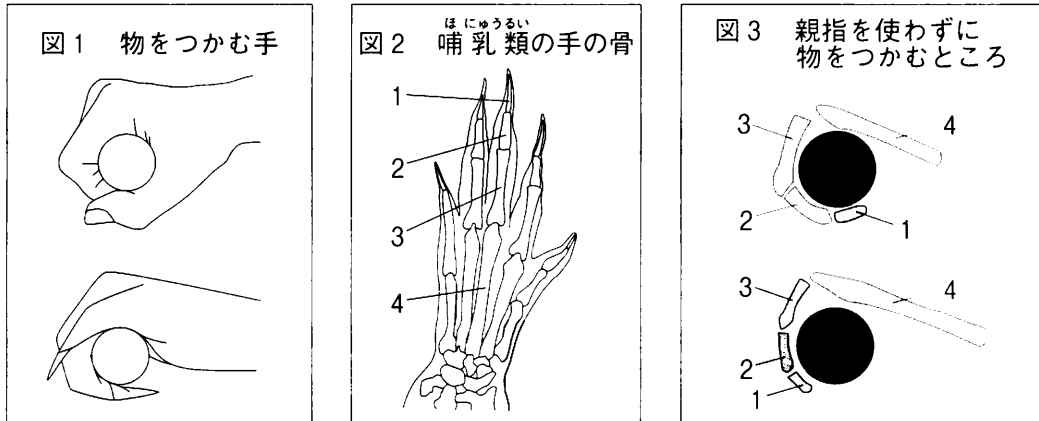


(谷岡一郎『はじめての刑法入門』筑摩書房 を参考に作成)

4 番

先生が、生物学の授業で、動物の指の骨の長さについて話しています。この先生の説明によると、物をつかむことができる動物は、図4のどれとどれですか。 4

ほにゅうるい  
＜哺乳類の「把握」と指の骨の長さ＞



(江木直子他「霊長類の手の把握能力」『科学』第77巻第6号 岩波書店 を参考に作成)

1. 動物Aと動物C
2. 動物Aと動物D
3. 動物Bと動物C
4. 動物Bと動物D

5 番

女子学生が、ある自治体が行っている地域活性化のためのプロジェクトについて発表しています。今年、最も主要な事業として進められているのは、資料のどの項目だと言っていますか。

5

**《機能性食品産業化プロジェクト》**  
—〇〇県の取り組み—

■機能性食品とは…  
もともと通常の食品に含まれている生体調節機能の成分が有効に働くように加工された食品

■プロジェクトの内容

- 1. 地元企業や大学と、共同で機能性食品を開発する
- 2. 企業の取り組みを支援する
- 3. 商品の販路を拡大させる
- 4. 健康食品用の素材（農林水産物）生産を支援する

（島根県商工労働部産業振興課「機能性食品産業化プロジェクト」

<http://www.pref.shimane.lg.jp/sangyo/shinko/sinsanpj/kenshoku/> を参考に作成)

## 6 番

先生が、授業で光ファイバーの種類について説明しています。この先生が話の中で取り上げているのは、表の中のどの種類ですか。

6

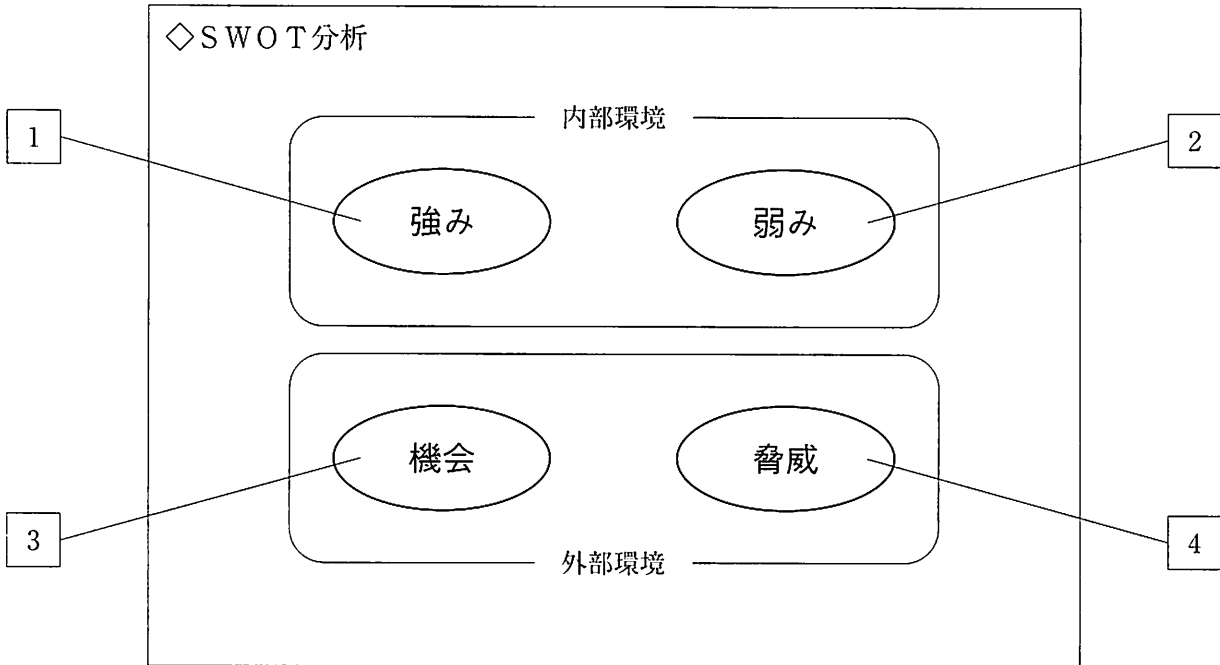
光ファイバーの種類と特性

種類 (素材別)	特徴			
	強度	耐熱性	伝送時の 損失	加工性
1 — プラスチック ファイバー	小	劣る	大	良
2 — 複合ファイバー	小	劣る	中	中
3 — 多成分 ガラスファイバー	中	やや劣る	中～大	良
4 — 石英ガラスファイバー	大	良	小	劣る

7 番

先生が、経営学の授業で、ある経営分析の方法について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

7

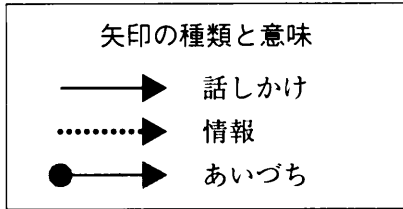


(地域メディア研究所「まちづくりのための『SWOT分析』活用法」地域メディア研究所  
REPORT <http://com212.com/212/report/2004/SWOT/swot.html> を参考に作成)

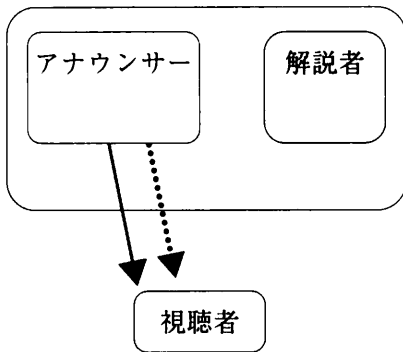
8番

先生が、スポーツの実況中継でどのような情報伝達が行われているかについて説明しています。この先生が、注目してもらいたい、と言っている伝え方のパターンはどれですか。

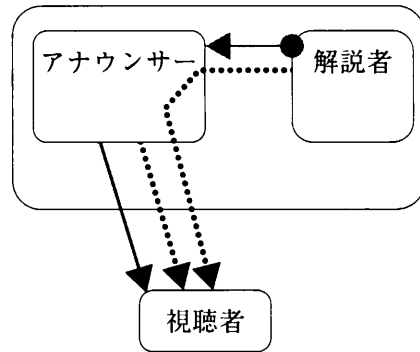
8



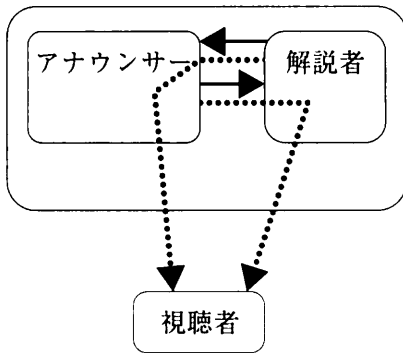
1.



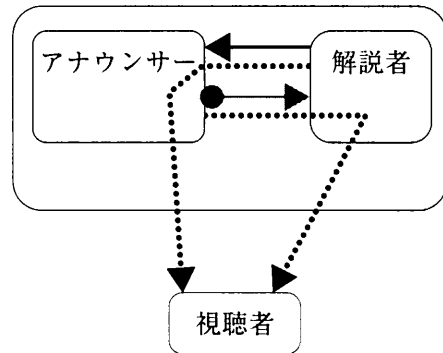
2.



3.



4.



(三宅和子「スポーツ実況放送のフレーム」)

三宅和子他編『メディアとことば1』ひつじ書房 を参考に作成)

9 番

男子学生と女子学生が、実験の協力者を募集するちらしを見ながら話しています。この男子学生はこのあと、ちらしのどの部分について問い合わせをしようと言っていますか。

9

実験に協力してくださる方を募集しています

実験内容：運動前と運動後の心拍数の変化を測定する。

1 日 時：20XX年7月5日（月）～7月9日（金）  
10：00～12：00

2 場 所：第二体育館

3 持 ち 物：運動しやすい服、タオル

条 件：20歳以上の男女

4 謝 金：1000円／日

申し込み・問い合わせ先

東都大学体育学部 宮本一郎 TEL：03-XXXX-XXXX



## 10番

先生が、オオブタクサという植物を使った実験について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

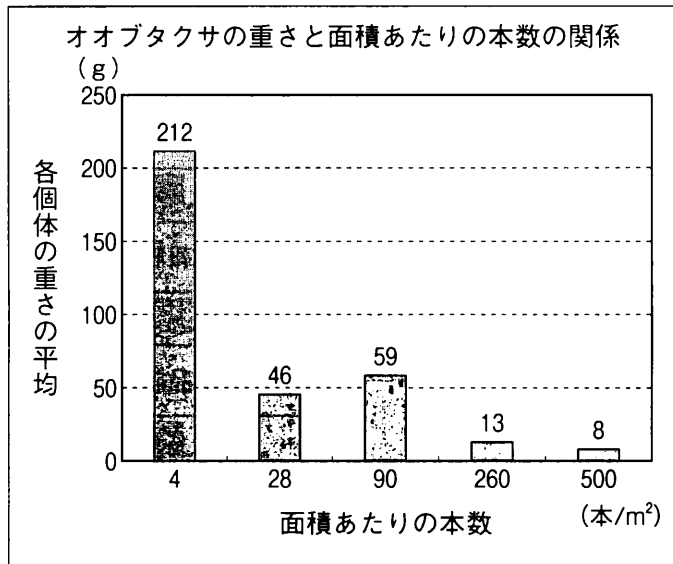
10

図1



オオブタクサ

図2



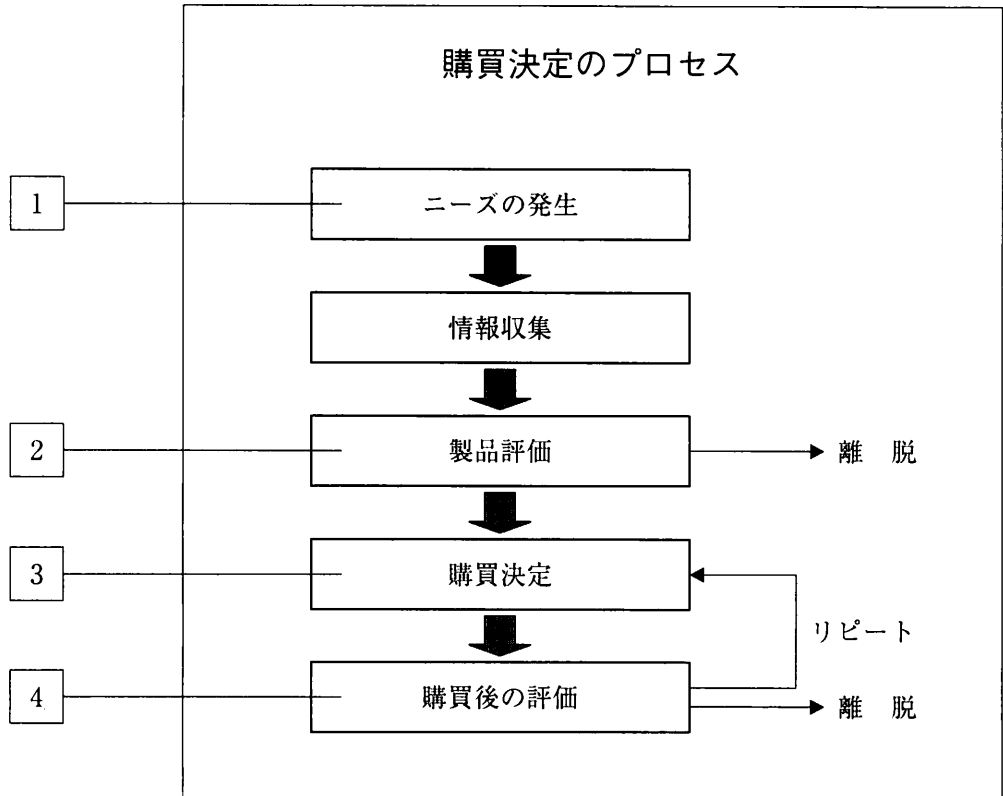
(鷲谷いづみ『オオブタクサ、闘う』平凡社 を参考に作成)

1. 低くなる。
2. 高くなる。
3. 細くなる。
4. 太くなる。

11番

先生が、消費者の購買決定のプロセスについて話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

11

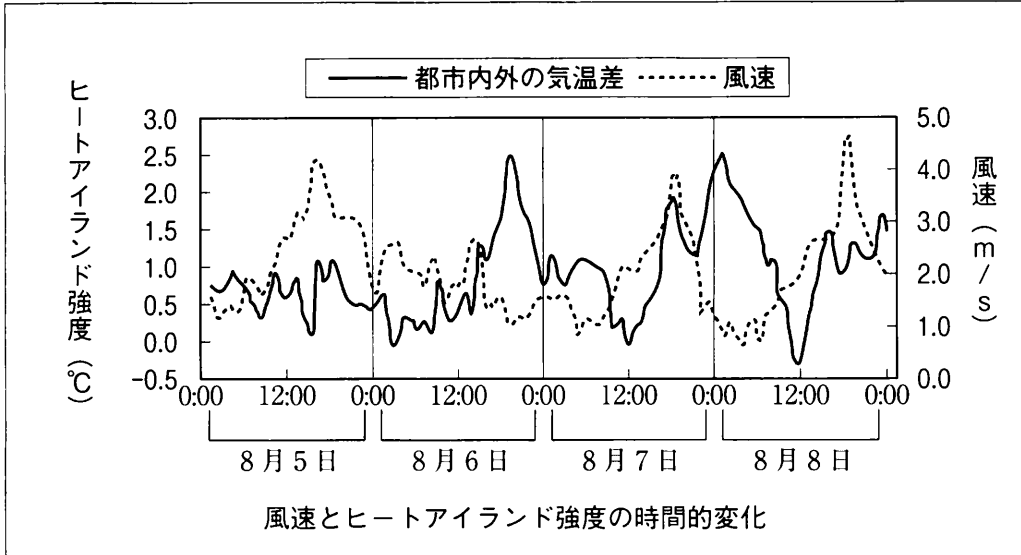


(神川貴実彦編著『コンサルティングの基本』日本実業出版社 を参考に作成)

## 12番

先生が、授業で、ヒートアイランド現象について説明しています。この先生が二つ目に挙げる例と同じような現象は、いつ起きたでしょうか。

12



(榎原保志「第2章 内陸都市の猛暑をはかる」福岡義隆他編著『内陸都市はなぜ暑いのか』成山堂書店)

1. 8月6日正午
2. 8月6日夕方
3. 8月7日夕方
4. 8月8日夕方

——— このページには問題はありません。 ———

# 聴解問題

## 説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題冊子には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

一度、練習をします。

この問題冊子を持ち帰ることはできません。

— ヌ モ —

— ヌ 毛 —

— ヌ モ —



平成23年度日本留学試験(第1回)試験問題 正解表

〈日本語〉

記述 問題解答例を351ページに掲載

読解			
問	解答欄	正解	
I	1	2	
II	2	3	
III	3	3	
IV	4	4	
V	5	1	
VI	6	3	
VII	7	1	
VIII	8	4	
IX	9	1	
X	10	2	
XI	問1	11	2
	問2	12	3
XII	問1	13	4
	問2	14	1
XIII	問1	15	3
	問2	16	2
XIV	問1	17	2
	問2	18	1
XV	問1	19	2
	問2	20	1
XVI	問1	21	4
	問2	22	4
XVII	問1	23	1
	問2	24	4
	問3	25	3

聴読解			聴解		
問	解答欄	正解	問	解答欄	正解
1番	1	1	13番	13	3
2番	2	1	14番	14	4
3番	3	2	15番	15	1
4番	4	4	16番	16	3
5番	5	3	17番	17	1
6番	6	4	18番	18	4
7番	7	2	19番	19	2
8番	8	2	20番	20	3
9番	9	3	21番	21	4
10番	10	3	22番	22	2
11番	11	2	23番	23	3
12番	12	2	24番	24	1
			25番	25	4
			26番	26	2
			27番	27	3

## 「記述」問題解答例

①

近年、熱帯雨林地域では森林が減少している。熱帯雨林は、南米、アジア、アフリカに分布するが、この地域の森林は、農業用の土地を得るために森を焼き払う、紙製品の原料や木材として輸出するために木を切るといった行為により破壊されている。

焼き払いや伐採による森林の消滅は、環境に多大な影響を及ぼす。まず、多くの動植物の生息地が失われ、生物多様性が保たれなくなる。また、光合成をする木がなくなることは、大気中の二酸化炭素の増加につながり、地球温暖化を促進することも心配される。さらに、木がなくなった地域では、洪水や地滑り等の災害が起きやすくなる。

もちろん、焼き払いや伐採をやめれば森林の減少は食い止められるが、それによって生計を立てている現地の人々の事情を考えると、すぐにすべてをやめることは難しい。現実的な対応として考えられるのは、自然の回復力を超えるような大規模な焼き払いを減らして持続可能な農地作りを目指すこと、伐採後に植林を行って森林の維持に努めることである。そして、紙や木材の消費国では、リサイクルの徹底と無駄の削減に一層力を入れるべきであると考えられる。(474字)

②

人は基本的に、自分にはないものを持つ人にひかれ、恋に落ちるのだという。一方で、結婚生活を維持するためには、似た者同士のほうがよいともいう。

国際結婚の場合、刺激的な恋をして結婚はしたものの、現実には、異文化にとまどったり、お互いの言語を十分に知らないために誤解が生じたりすることも少なくないだろう。相手の家族との関係においても、家族形態や慣習の違いから、困難や疎外感を感じることがあるかもしれない。また、子どもが生まれた場合は、双方の言語や文化をどのようなバランスで伝えるか、どちらの国で育てるかなどについて、ふたりの意見が対立することもあるだろう。

このような問題が生じやすい国際結婚で、幸福な関係を維持するためには、同国人同士の結婚以上に、相手や家族のことを思いやり、理解しようとするのが大切だ。自分の常識と異なることが起こった場合は、自身の判断を保留し、相手の考えに耳を傾け、お互いが納得するまで根気よく話し合うようにする。そういった努力を怠らなければ、違いから生ずる問題を乗り越え、国際結婚を楽しむことができるだろう。(462字)

## 「記述」採点基準

「記述」の採点にあたっては、以下の基準に基づき採点し、得点を表示します。

得点	基準
50点	(レベルS) 課題に沿って、書き手の主張が、説得力のある根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と洗練された表現が認められる。
45点	(レベルA) 課題に沿って、書き手の主張が、妥当な根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と適切な表現が認められる。
40点	
35点	(レベルB) 課題にほぼ沿って、書き手の主張が、おおむね妥当な根拠とともに述べられている。かつ、妥当な構成を持ち、表現に情報伝達上の支障が認められない。
30点	
25点	(レベルC) 課題を無視せず、書き手の主張が、根拠とともに述べられている。しかし、その根拠の妥当性、構成、表現などに不適切な点が認められる。
20点	
10点	(レベルD) 書き手の主張や構成が認められない。あるいは、主張や構成が認められても、課題との関連性が薄い。また、表現にかなり不適切な点が認められる。
0点	(NA)* 採点がなされるための条件を満たさない。

レベルA、B、Cについては、同一水準内で上位の者と下位の者を区別して得点を表示する。

\*0点 (NA) に該当する答案は以下のとおりである。

- 白紙のもの。
- 全文が日本語以外の言語で書かれているもの。
- 全文が課題文の引き写しで終わっているもの。
- 与えられた両方の課題 (①と②) について書かれているもの。
- 与えられた両方の課題 (①と②) の、どちらについて書かれているか判断できないもの。
- 与えられた課題とまったく無関係なことが書かれているもの (問題冊子の表紙等、課題と関係のない文章を引き写している、あるいは自己紹介で終わっている等)。
- その他、委員会の議を経て、0点とするに至る理由があると判断されたもの。